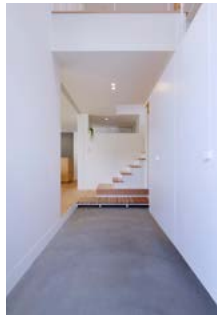




無節の浮づくりの床と漆喰壁のリビングに北欧インテリアが融合。



奥行きのある吹き抜けの土間玄関。



階段途中に設けられたスキップフロア。



片流れの屋根にスパンサイディングがシャープな印象。太陽光発電は9.48kwを載せている。

浮づくりの床が心地よい
健康的で快適な
ゼロエネルギーの家

実例レポート

日田市 高波邸
在来工法（木造）

建築DATA

家族構成/大人1人+子ども2人
敷地面積/217.69㎡ (65.85坪)
延床面積/115.93㎡ (35.06坪)
予算/坪60万円～



1、2階に並ぶ東の縦スリット窓が印象的。



リビングから土間玄関を介して開放的につながる1階。可動式のスノコが便利な土間玄関。

北欧インテリアが映える
ナチュラルな開放空間

「いつか家を建てたいと思っていた」という高波さんは、完成見学会で、浮づくりの床の気持ちよさを体験したのが天領木との出会いでした。ちょうど良いサイズ感の木の家を探していたところ、紹介されたのが『TRETTIO GRAD』。シンプルで北欧デザインが気に入る、すべてお任せで家づくりを進めたいです。

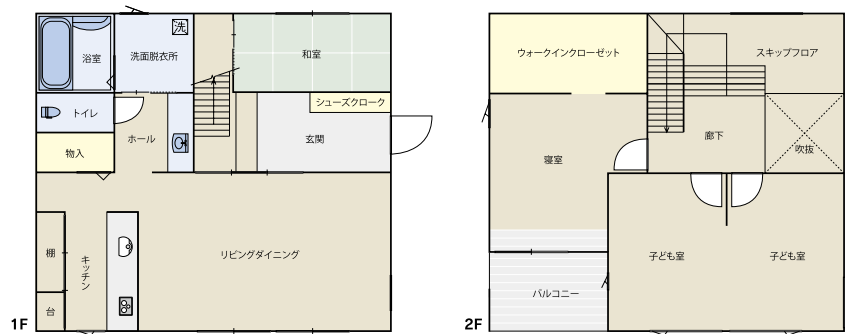
選べるインテリアは、ナチュラルをチョイス。子どもたちも家づくりに参加し、水回りや子ども部屋の壁紙に家族それぞれの意見を取り入れています。戸を開け放った住まいは、1階から2階までがつながるワンルームのよう。コンパクトながらも横縦に広がりがあり、ゼロエネルギー



玄関横の和室は、子どもの遊び場に始まり、奥様の趣味の部屋に使えたり、来客が一息ついたり、そのまま宿泊することも可能な空間。すのこのデッキでリビングダイニングとつながっている。

ギー住宅ならではの快適空間です。さらに、南の田畑に隣家が建っても日当たりを確保するため、建物を敷地の北いっぱいには建てるという天領木の家づくりのノウハウが生きています。

ご友人家族が子ども連れで遊びに来るたびに、大きな歓声が響き渡るという高波邸。子どもたちはスキップフロアがお気に入り、下を眺めて楽しんでます」と顔をほころばせる高波さんは、天領木とのタッグで、理想以上の住まいになった喜びに包まれている様子です。



吹き抜けの土間玄関が
どこか懐かしいデザイン

田畑や緑を背景に広がる分譲地の一角に立つ高波邸。真新しい家々の中でも、シンプルなボックス形の住まいが太陽の光を浴びて白く輝いています。

玄関の戸を開けると、吹き抜けが伸びやかな空間。広い土間玄関が昔ながらの日本の住まいを思わせ、どこか懐かしさが感じられます。土間を中心に和室とLDKに分かれた1階は、リビングの戸を介してつながる造り。土間のスノコが廊下となっていて、1階全体をスムーズに行き来できます。

LDKは、南面に並ぶ窓から日差しがたっぷり注がれ、居心地の良い空間。対面キッチンから家じゅうが見渡せ、子どもたちの様子が手に取るようにわかります。また階段の途中にあるスキップフロアは、趣味の部屋として活躍するオープンなフリースペース。電子ピアノを囲んで、ミニ音楽会を催すことができます。

浮づくりの床とLDKの壁に漆喰を取り入れた住まいは、木の温もりが感じられる健康的な住空間です。「ほんとに床が気持ち良くて、冬もみんな満足なんです」と笑顔で話す高波さんのかたわらで、子どもたちが家じゅうを元気に走り回っています。

行政の制度をフル活用し、
固定金利で今が建て時

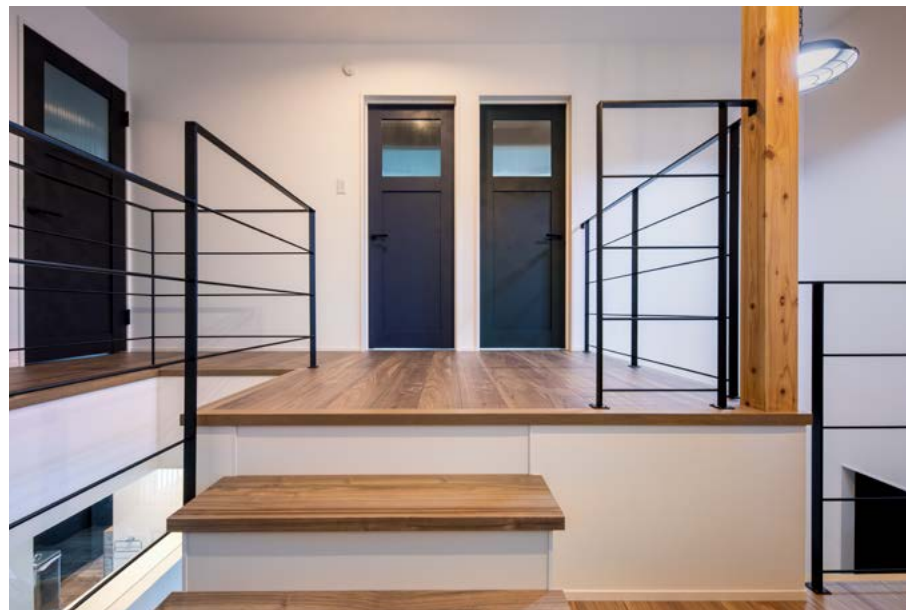
ご提案しているのは、省エネ性に優れた地震・台風・水害に強いSW（スーパーウォール）工法で、国土交通省が制定するBELS評価5つ星を受けた省エネ性の高い住まいです。基礎断熱は床下から室内まで温度を一定に保つことができます。浸水が心配ありません。使っている木は地産の杉材で、「地域型住宅グリーン化事業」といった国や自治体の優遇制度を活用しています。またリクルールの住宅設備を選ぶと、太陽光のソーラーパネルが無料になる「建て得」をご提案し、ZEH（ゼロエネルギーハウス）を推進しています。昨年新しく、高性能でリーズナブルな、北欧スタイルの規格住宅『TRETTIO GRAD』を導入しました。昔ながらの日本家屋を思わせる懐かしい雰囲気30代のご夫婦に人気です。



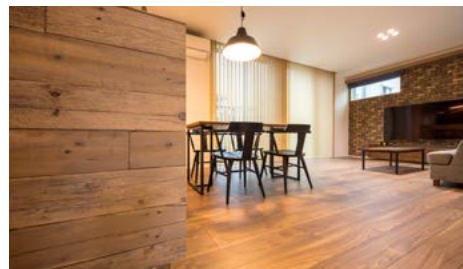
代表取締役 荒川政勝



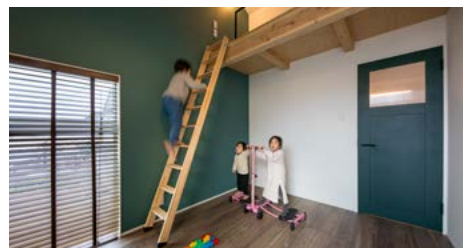
間仕切りのないリビング・ダイニング・キッチンと調和する家具のような仕上がりのキッチンは、カフェのような雰囲気。



階段の途中に設けられたフリースペースから2階へ。現在3つの個室は主寝室と子ども部屋として使っている。



ダメージ加工のクロスカウンターに取り入れ、ビンテージ感を出している。



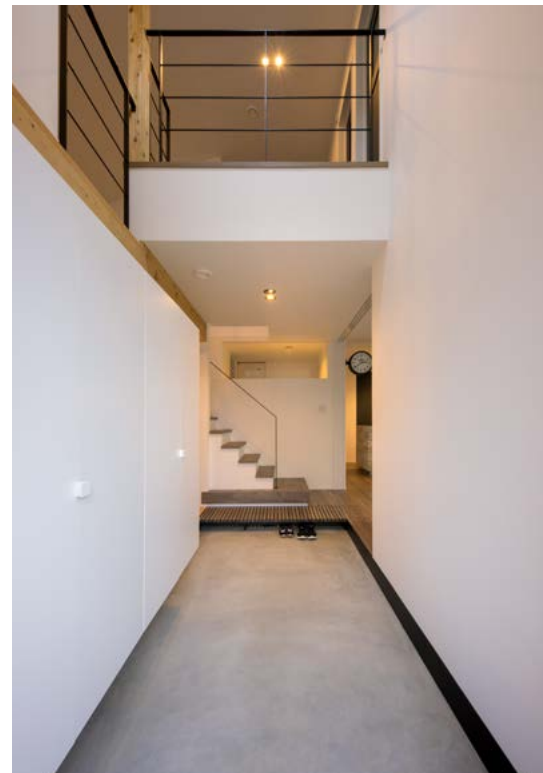
2階子ども部屋のロフトは、収納スペースとしても就寝場所としても使える嬉しい空間。



西側から見た切り妻屋根の吉秋邸。2種の外壁の張り分けの美しさと渋みのある色合いに重厚感が漂う。



シックなグリーンがベースの吉秋邸は「TRETTIO GRAD ビンテージスタイル」。



収納力も十分な土間玄関。階段や階上のブラックアイアンの手摺りはビンテージスタイルで使用される。



リビングから土間、和室、そして2階へと。土間を挟んで広がる開放的な空間が家族の一体感を生む。

日田市 吉秋邸

外観からインテリアまで
ビンテージ感のある住まい

ミニ分譲地の中で、濃いグリーンとグレーのコントラストが印象的な吉秋邸。ウッドデッキやポストは2階の外壁に合わせたグリーンで、統一感のあるデザイン性の高い住まいになっています。

室内は、吹き抜けの広い土間玄関から左右に広がるオープンな空間。白い壁と木を基調に、LDKにはダメージ加工のキッチンカウンターやフロアリング、レンガ調の壁面を採用しています。ビンテージ感のある空間に、インパクトを与えているのがレトロな照明や大きな丸時計。どこか懐かしさも、スタイリッシュな雰囲気が漂います。

「ビンテージ感のあるモノが好き」と話すご夫婦は、誕生したばかりの新商品「TRETTIO GRAD」で家づくり。3つの選べるインテリアから迷わずビンテージを選択し、ロフトを求めて切り妻屋根にして、基本の間取りの中にもこだわりを散りばめた住まいを造り上げています。

「家具まで付くコストパフォーマンスの良さが魅力」と奥様がおっしゃるように、家具から照明、カーテンまでそろそろオールインワン。外観からインテリアまで洗練された北欧のエッセンスが光る住まいに、上質な時間が流れています。

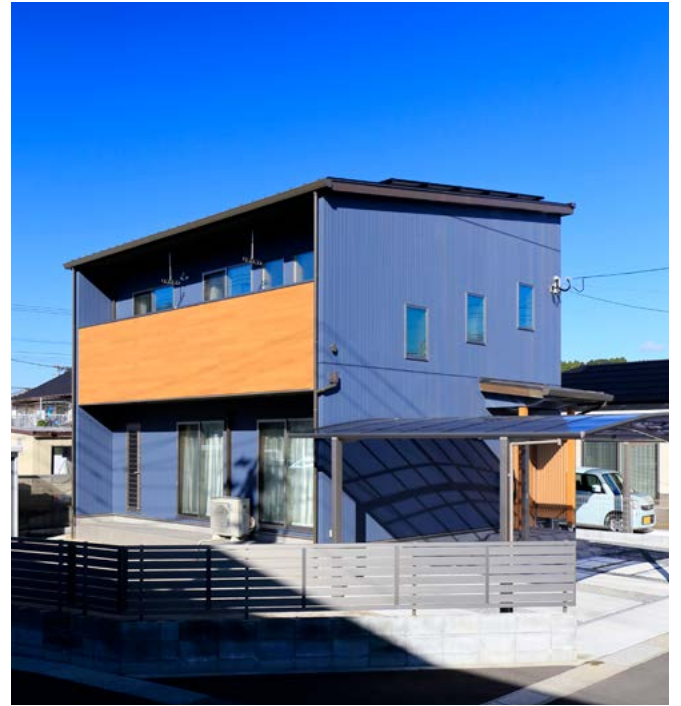
「建て得」を活用した太陽光
発電搭載のZEH住宅

「結婚当初から家を建てようと思っていた」というご夫婦は、長男誕生と同時に土地とビルダー探し。天領木との出会いは、インターネットでした。制度をもれなく活用した家づくりに共感し、事務所を訪ねた親しい知人がリフォームをお願いしていること知り、運命を感じたそうです。4〜5年かけて条件の合う土地を見つけ、家づくりへと進んでいきました。北側に家が建つことを想定して南にリビング、和室を北に配置。隣接しても視線が気にならないよう、和室の窓は横長の高窓にしています。さらにキッチンや吹き抜けには、奥様お気に入りの照明を持ち込み、波ガラスを取り入れた2階個室の扉は、色違いながらもトーンを合わせることで、すっきりした仕上がりになっています。また、3人のお子さんを子育てしている共働き夫婦にとって、家事動線が良いのも特徴です。

「夏秋冬と過ごしてみて、住み心地が良く快適です」と奥様。その横で、子どもたちはお絵描きしたり、追いかけていたり。家族の新しい暮らしはまだ始まったばかりですが、「これからも好きなインテリアを少しずつ増やしていきたい」と喜びを語ってくれました。



LDKは、横にゴロンとなれる和室とつながる。長女のまことちゃんとおつくるご夫婦。



ネイビーとウッド調のサイディングが目を引く外観。緩やかな片流れの屋根形状と階段に合わせたスリット窓がアクセントになっている。



階段から1階、2階を見る。日田杉の迫力ある梁、漆喰の塗り壁など自然素材をふんだんに取り入れる家づくりが「天領木の家」の真骨頂。



左 / 2階ホールはこれからの生活に合わせた多彩な使い方が可能なオープンスペース。
下 / リクシルのキッチンが標準装備。天領木のアドバイスで壁に収納棚を配置し、使い勝手が良い。



日田市 久保邸

梁を見せた吹き抜けに 自然素材を取り入れた家

南に向かって大屋根が傾斜する二階建ての住まいに、生後10カ月の長女とご夫婦が暮らしています。

「白いシンプルな家」というイメージを持っていた奥様は、白い漆喰壁に、キッチンからレンジフード、食器棚まで全て白を選択。キッチン台は人造大理石にグレードアップし、ペンダントライトやフックハンガーは、奥様が探したお気に入りを入りを

設置するなど、楽しみながら家づくりを進めました。1階はリビングの吹き抜けの梁組みが大胆で、LDKと和室がつながる開放空間。2階は、リビングを見下ろせるホールと主寝室、子ども部屋2室が並び、ホールは将来、趣味のスペースとして第2リビングにも使える便利な場所です。

天領木との出会いは知人の家を見学したことでした。「床が気持ち良くて、資金計画も相談できて、その場で土地の情報を教えてもらいました」とご夫婦。分譲地の中でも日当たりの良い場所を確保し、テレビ台と洗面台は補助金で製作するなど、満足な住まいづくりができたと言えます。

「階段の窓から、満月が見えるんですよ」と楽しそうな奥様。秋の夜長には、リビングの東に並ぶ四角い高窓に描かれたまるで絵のような満月を見ながら、幸せいっぱい時間を過ごしているご家族です。

企業 DATA

(株)天領木

本社 / 〒877-0071 日田市大字渡里1464番地
大分営業所 / 〒870-0147 大分市小池原528-1
建築業許可番号 / 大分県知事許可(般-30)第13541号
設立 / 平成23年2月
資本金 / 300万円
※国交省「地域型住宅グリーン化事業」高評価グループ採択
<https://www.t-kirin.ne.jp>
問合せ先 TEL. 0973-28-5090 (本社)